



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20
自 宅 872-9324 高知市福井町1475-3

2021. 9. 19
No. 702

感染予防や経済対策の強化を！ 22日から9月県議会開会

補正予算 161 億円 子どもの感染対策なし

それぞれ増やす事に 87 億円余を計上していますが、この間、急激に増加している保育園児や児童・生徒の感染対策に関する予算は計上されていません。

八月末に私たち党県議団は、子どもたちへの対策が急務だと考え、安心して登校し学べる学校にする手立てとして、夏休み延長や教職員と児童生徒への抗原検査や PCR 検査の実施、また中央公園で実施されていた大規模検査の年齢を 12 歳以下にも広げるなど、無症状感染者の早期発見の行政検査の拡大が感染対策には

●9月議会に提案された補正予算は161億円余。入院病床や宿泊療養施設数を

令和3年度 9月補正予算(案)の概要

一部合計増額 16,106百万円
(補正前年度 44,700百万円)

1. 感染予防、感染拡大防止 10,527百万円

- 感染予防、感染拡大防止
 - 患者の入院病床や宿泊療養施設を確保するなど、医療提供体制を強化
 - 24時間対応可能な相談窓口の設け、生活物資の配布など、自治体運営等の確保、生活費を支援 など

2. 経済影響対策 2,072百万円 (補正前年度 25,000百万円)

(1) 事業の継続と雇用の維持 1,114百万円

- 県の対応メニューの引上げや飲食店等への営業時間短縮期間により影響を受けた事業者に対して、県独自の給付金(8月分、9月分)を支給
- 感染拡大の影響が長期化し、雇い止まりを増やす事業者の状況を踏まえ、雇用の維持に係る給付金による支援を拡充
- 休業等により収入が減少し、生活が困難する方への生活福祉資金貸付を拡充

(2) 社会・経済情勢の変化への対応 958百万円

- 企業、米産量等のデジタル化や県内企業のデジタル人材の確保に向けた取組を強化
- 企業、米産量等のデジタル化や県内企業のデジタル人材の確保に向けた取組を強化
- カarbonニュートラルの実現に向け、グリーン化に係る新技術・新製品の研究開発を支援

3. その他 3,507百万円 (補正前年度 41,700百万円)

- 感染予防、感染拡大防止や経済影響対策に臨時的に対応するため、予備費を法外計上

不可欠だと要望していました。

●9月14日現在で感染者数が1611人と本県4001人のわずか4割の鳥取県の積極的疫学調査 感染者数抑制の効果

鳥取県の、感染者が出てからの積極的疫学調査は、濃厚接触者だけでなく、接触者、接触の心配がある方を含め事業所や学校の関係者全体を検査対象にして、

すべて無料の行政検査で行っています。ですから、本県と違って学校などで感染者が出た場合は生徒は勿論教職員全員にPCR検査を外注して実施しています。早期に幅広い調査の実施が、結果的に感染者数を抑えていると考えられます。

●また、高齢者、障害者、保育施設等で、定期的な社会的検査を実施する際は、鳥取県は検査料の半分、1/2の補助金支出を行っています。人流抑え=時短営業要請一辺倒ではなく、これら鳥取県の取組を教訓に実施するよう9月県議会でも求めていきます。

てくてく歩記

わたしの

9月議会の準備をしながら、衆議院の四國ブロック比例代表選挙に立候補予定の息子(中根耕作)の長男(2オにんははわり)の「バーバ、バーバ」の声に「ハイハイ」といっただけから母が「おはよう」に過しています。「お父さんのこの子が」選挙も父親を求めて立候補が1人でも少なくなるように、生後1ヶ月の次男をダッコする息子の事も楽しみにしている。いろいろ支えがいろいろある。

いよいよ総選挙 真近

日本共産党 演説会

9/19 sun

11:30 高知市農工公園 (観覧ホール) 録音配信も行います。
14:20 須崎市市民文化会館
16:30 南国市南国スナック パステル

党員 市井 隆夫
市井 隆夫
市井 隆夫
市井 隆夫
市井 隆夫

「4野党政策合意」を「くたした」。政権交代へ「せいかつ」。